

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和 2 年 8 月 25 日	担 当 部 署	農林水産部 農政課
-------	-----------------	---------	-----------

※以下は令和 2 年 2 月 29 日現在の内容です。

2 法人等の概要

法 人 名	公益財団法人 清里農業公社		
代 表 者	理事長 梅澤 正直		
	☐ 常 勤	☒ 非常勤	☒ プロパー ☐ 市兼務 ☐ その他
所 在 地	新潟県上越市清里区上田島 122 番地		
設立年月日	平成 5 年 3 月 26 日		
基 本 金	27,000 千円	市出捐割合	70%
設 立 目 的	上越市清里区における農業の担い手育成、農作業の支援等を行うことにより、中山間地域の農業生産の維持並びに農地の効率的利用を図り、もって地域農業の振興に寄与することを目的とする。		
主 な 事 業	(1) 担い手育成事業 (2) 農作業受委託支援事業 (3) 水稻育苗支援 (4) 乾燥調製支援事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	4	4	4	0	0
監事	0	2	2	1	1	0
計	0	6	6	5	1	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	0	0	0
計	2	2	0

5 事業実績（概要）

水稻育苗支援事業での育苗播種枚数が増加し、令和元年度の事業収益は、前期比 251 千円増（2.6％増）の 9,653 千円となりました。経常費用は、前期比 229 千円増の 16,768 千円となり、最終的に、正味財産は前期比 7,055 千円減の 85,242 千円となりました。

(1) 担い手育成事業

清里区内の認定農業者等に対し、農業経営の改善や農業技術の習得を支援しました。

① 新規就農者支援

新規就農者 6 名に対し面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行いました。

② 新規法人支援

平成 26 年度に設立された法人（（農）水倉ファーム）に対し、各種情報提供や法人間の連絡調整などの支援を行いました。

笹川農場（上中條）、上原農場（菅原）の法人化への支援を行いました。

③ 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

農地所有適格法人 5 法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行いました。

(2) 農作業受委託支援事業

オペレーターとして、区内 5 法人に対して支援を行いました。

春作業支援 42 日

秋作業支援 47 日

(3) 水稻育苗支援事業

地域農家の要望に応じ、78,262 枚の水稻播種作業を実施し、安定した苗の供給を支援しました。

(4) 乾燥調製支援事業

地域農家の要望に応じ、60ha（4,800 俵）の水稻乾燥調製作業を実施し、農業経営の効率化と安定性の向上を支援しました。

【直近 3 年間の事業実績の推移】

事業名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
春作業 オペレーター支援	46 日	45 日	42 日
秋作業 オペレーター支援	47 日	47 日	47 日
水稻育苗支援事業	67,086 枚	72,045 枚	78,262 枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		平成 29 年度 自 平成 29 年 3 月 1 日 至 平成 30 年 2 月 28 日	平成 30 年度 自 平成 30 年 3 月 1 日 至 平成 31 年 2 月 28 日	令和元年度 自 平成 31 年 3 月 1 日 至 令和 2 年 2 月 29 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	9,235	9,460	9,713
	基本財産運用益	6	3	5
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	9,174	9,402	9,653
	受取補助金等	0	0	0
	その他經常収益	55	55	55
	經常費用	12,231	16,539	16,768
	事業費	9,839	13,145	13,461
	管理費	2,392	3,394	3,307
	当期經常増減額	△2,996	△7,079	△7,055
	經常外収益	0	0	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△2,996	△7,079	△7,055
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△2,996	△7,079	△7,055
	一般正味財産期首残高	72,372	69,376	62,297
	一般正味財産期末残高	69,376	62,297	58,242
	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	△3,000
	指定正味財産期首残高	30,000	30,000	30,000
	指定正味財産期末残高	30,000	30,000	27,000
	正味財産期末残高	99,376	92,297	85,242
項 目		平成 30 年 2 月 28 日現在	平成 31 年 2 月 28 日現在	令和 2 年 2 月 29 日現在
貸借対照表	資 産	99,448	92,472	85,673
	負 債	72	176	431
	正味財産	99,376	92,297	85,242
	指定正味財産	30,000	30,000	27,000
	一般正味財産	69,376	62,297	58,242

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
①					
②					
③					
④					
⑤					
計		0	0	0	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
①	補助金（助成金）	0	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他（ ）	0	0	0	
計		0	0	0	

8 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

清里農業公社の経営安定とともに、清里区の農業発展に寄与するため、次の基本方針による運営を計画している。

- ・新規就農者、新規法人の支援
- ・農地所有適格法人5法人の発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化支援
- ・清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者との連携
- ・低コストで農作物を生産できる農業経営の実現
- ・公社設立の目的（中山間地域の農業生産の維持及び向上、農地の効率的利用を図ること）を達成し、ほ場整備の推進を主軸としての活動を検討する。

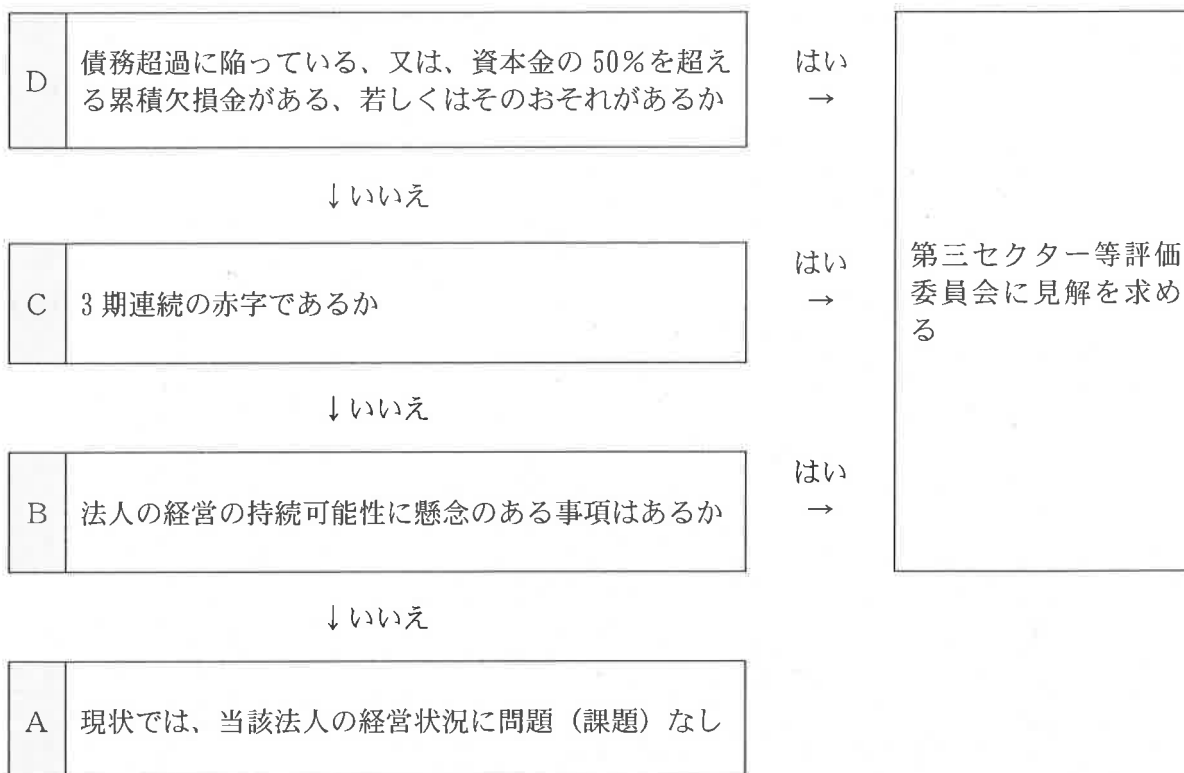
(2) 中長期経営計画

- ・中山間地域農業の振興（中山間地域における農業法人等の支援）
採算性のある農業経営を目指すため、肥料や資材の共同購入でコスト減を図るとともに、農業経営について指導・助言を行う。
- ・農地所有適格法人の法人間連携と立ち上げ支援
農地の集積・集団化を進め、法人間の連携を推進し、農作業の効率化を図る。また、担い手の育成と法人立ち上げの支援を行う。

9 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が 3 期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の 50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 14 年連続で正味財産が減少しているため、C評価となりました。		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3 期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
☒ 課題あり ☐ 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】 ① 売上高人件費率が100%以上であり、売上高よりも人件費の方が多い。 収支のバランスがとれていないため、経常収益に対する経常費用のバランスを徹底し、コスト増とならないよう管理していく必要がある。
【その他指摘事項等】 ② 新たに事業を拡大する計画がないのであれば、ムダ・ムリ・ムラを排除し徹底した効率運営を行い、できるだけ赤字幅を縮小し、累損額を小さく留めるべきである。

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
① 作業効率と生産高の向上、担い手の営農参加と耕作放棄地の防止に向け、清里区全域で大規模圃場の再整備を推進することとし、平成30年度に担当職員を採用したことで人件費が増額となった。令和2年度からは、担当職員が再任用職となり、人件費が減額となるため、人件費が収益を上回らない予算としている。 ② 農作業支援事業、水稻育苗支援事業においては、受託の微増は見込めるものの、大幅な収益増にはならず、圃場整備推進費を賄う財源はない。そのため、不足財源については基本財産を取り崩し活用することとしているが、効率運営のため、さらなるコスト低減に努めたい。
市担当部署による対応方針
・同公社は、清里区内の法人、認定農業者等との連携による区全域での営農体制の確立や、大規模圃場整備事業への支援など、地域農業の継続・発展に向けた事業を運営しているため、市としても効率的な運営に向けた支援を行う。

令和元年度事業報告

令和元年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・20代 1名
- ・30代 5名
- ・法人関係職員40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

- ・平成26年に設立した下記法人に対し、支援を行った。

(農)水倉ファーム 各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

- ・笹川農場(上中條)の法人化 ※株式会社KS光 R1.3 設立・登記完了

- ・上原農場(菅原)法人化への支援 ※株式会社TY GREEN R2.3 設立登記予定

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- | | | |
|----------------|------------|--------------|
| ・(有)グリーンファーム清里 | ・(農)北野生産組合 | ・(農)TONOファーム |
| ・(農)清里アグリWA | ・(農)水倉ファーム | |
| ・上原農場 | ・酒井農場 | ・小山農場 |

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援を行った。

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 78,262 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
上中條・笹川農場	○	○	○	○
菅原・上原農場	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業(中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図った。

令和元年度の本法人の事業状況の詳細は、下記のとおりです。

(公財) 清里農業公社事業報告書

月 日	内 容	備 考
3/8	清里スマート農業研究会 総会	清里コミュニティプラザ
3/14	農業公社監査会	清里農業公社会議室
3/19	第1回農業公社理事会	清里農業公社会議室
3/26	清里地区における園芸畜産に関する検討会	関川水系土地改良区会議室
3/27	育苗第1回目播種作業開始	
4/2	農業公社評議委員会	清里農業公社会議室
4/5	肥料散布	
4/9	耕耘開始	
4/17	農家組合長・総代合同会議	上越文化会館
4/21	櫛池農業振興会総会	櫛池農業振興会
4/25	岡野町基盤整備安全祈願祭	清里区岡野町地内
4/26	田植え作業開始（農林24号 上越市稲谷耕地より）	
5/8	育苗最終播種終了	
5/10	第三セクター等の今後の方向性の検討に向けた説明会	櫛池農業振興会
5/30	田植え作業終了	
6/12	清里地区ほ場整備事業推進協議会 総会	清里活性化交流施設
6/15	JA 総合営農研修会事例報告	東京都農協ビル
6/21	櫛池農業振興会 女性部視察研修会	十日町方面
6/25	三条地域振興局認定農業者研修会 講演	新潟県三条市
7/17	第1回農林水産省中央審査委員会	農林水産省
7/25	農業公社新役員臨時理事会	清里農業公社会議室
7/26	水田を活用した園芸産地化研修会	長岡市寺泊
7/29～8/2	清里中学校 職場体験	一週間
7/30	県・農業公社連絡協議会 総会	長岡市東川口
8/1	東戸野基盤整備推進協議会設立総会	東戸野集会所
8/5	JGAP 認証審査	
8/9	清里地区ほ場整備事業 報告会	清里活性化交流施設

8/20	清里スマート農業研究会 ドローン実演・研修会	ビュー京ヶ岳
8/21	米集荷対策会議	JA えちご上越清里支店
8/22～8/24	職員研修会 秋田県大潟村 八朗潟干拓地	秋田・岩手方面
8/29	中山間地の農業振興を考える会	つくし食堂
8/30	農林水産省中央審査現地調査	栃木県
9/1	稲刈り開始	
9/10	清里小学校 学校田稲刈り	清里区内
9/15	上中條基盤整備推進協議会設立総会	上中條集会所
9/25	第2回農林水産省中央審査委員会	農林水産省
9/28	都市との交流 稲刈りツアー	清里区北野地内
10/26	多角化・複合化支援ハウス 引渡・竣工検査	
10/31	稲刈り終了	
11/2～4	川崎市民祭り参加	神奈川県川崎市
11/5	農家組合長会議(農協役員選出会議)	
11/9	清里そば祭り	ビュー京ヶ岳
11/12	(有)グリーンファーム清里上越市長表彰式	ホテルハイマート
11/21	櫛池農業振興会法人部会 視察研修会	長野県栄村
11/22	清里区認定農業者連絡協議会(臨時総会) 清里スマート農業研究会 合同研修会	板倉区高野
12/11	清里区農家組合長会議	JA えちご上越清里支店
12/24	岡野町地区ほ場整備事業 第一工区引渡	清里区岡野町
1/14	さくら会計事務所・上越市農林振興部 基本財産取扱いについての打ち合わせ会議	清里農業公社会議室
1/29	第2回農業公社理事会	清里農業公社会議室
2/5	新潟県 農地部長現地視察	清里農業公社会議室
2/8	上越市農政研修会(農業フェスティバル)	上越文化会館
2/18	圃場整備に関する園芸・畜産導入検討会議	清里農業公社会議室
2/20	清里区認定農業者連絡協議会 総会	清里コミュニティプラザ
2/26	新潟県労務管理研修会 講演	三条市

令和 1 年度

決 算 報 告 書

自 平成 31 年 3月 1日

至 令和 2 年 2月 29日

公益財団法人 清里農業公社

貸借対照表

令和2年2月29日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,348,157	2,277,121	△ 928,964
流動資産合計	1,348,157	2,277,121	△ 928,964
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
基本財産合計	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
(2) その他固定資産			
建物	30,349,815	33,220,127	△ 2,870,312
農機具	1	1	0
構築物	1	1	0
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	57,324,801	60,195,113	△ 2,870,312
固定資産合計	84,324,801	90,195,113	△ 5,870,312
資産合計	85,672,958	92,472,234	△ 6,799,276
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	192,482	0	192,482
預り金	238,732	175,676	63,056
流動負債合計	431,214	175,676	255,538
負債合計	431,214	175,676	255,538
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
指定正味財産合計	27,000,000	30,000,000	△ 3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(27,000,000)	(30,000,000)	(△3,000,000)
2. 一般正味財産	58,241,744	62,296,558	△ 4,054,814
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	85,241,744	92,296,558	△ 7,054,814
負債及び正味財産合計	85,672,958	92,472,234	△ 6,799,276

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書内訳表

平成31年3月1日から令和2年2月29日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 公1	法人会計	内部取引控除	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,708	0	0	4,708
基本財産受取利息	4,708			4,708
事業収益	9,653,100	0	0	9,653,100
農作業支援事業収益	1,780,000			1,780,000
施設事業収益	7,873,100			7,873,100
受取負担金	55,000	0	0	55,000
受取負担金	55,000			55,000
雑収益	18	0	0	18
受取利息	18			18
経常収益計	9,712,826	0	0	9,712,826
(2) 経常費用				
事業費	13,460,619		0	13,460,619
給料手当	8,616,227			8,616,227
退職給付費用	289,440			289,440
福利厚生費	1,460,596			1,460,596
通信運搬費	9,600			9,600
減価償却費	2,599,464			2,599,464
消耗什器備品費	6,000			6,000
修繕費	18,000			18,000
燃料費	10,800			10,800
保険料	19,980			19,980
租税公課	400,512			400,512
支払助成金	30,000			30,000
管理費		3,307,021	0	3,307,021
給料手当		2,100,473		2,100,473
退職給付費用		70,560		70,560
福利厚生費		356,066		356,066
会費費		101,500		101,500
通信運搬費		2,400		2,400
減価償却費		270,848		270,848
消耗什器備品費		6,000		6,000
燃料費		1,200		1,200
光熱水料費		12,000		12,000
保険料		2,220		2,220
租税公課		15,388		15,388
支払負担金		33,362		33,362
雑費		335,004		335,004
経常費用計	13,460,619	3,307,021	0	16,767,640
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,747,793	△ 3,307,021	0	△ 7,054,814
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,747,793	△ 3,307,021	0	△ 7,054,814
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,747,793	△ 3,307,021	0	△ 7,054,814
指定正味財産から振替額	3,000,000			3,000,000
一般正味財産期首残高	70,854,161	△ 8,557,603		62,296,558
一般正味財産期末残高	70,106,368	△ 11,864,624	0	58,241,744
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	4,708			4,708
基本財産受取利息	4,708			4,708
一般正味財産への振替額	△ 3,004,708			△ 3,004,708
一般正味財産への振替額	△ 3,004,708			△ 3,004,708
当期指定正味財産増減額	△ 3,000,000	0	0	△ 3,000,000
指定正味財産期首残高	30,000,000			30,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	0	0	27,000,000
III 正味財産期末残高	97,108,368	△ 11,864,624	0	85,241,744

正味財産増減計算書

平成31年 3月 1日から令和2年 2月29日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	4,708	3,000	1,708
基 本 財 産 受 取 利 息	4,708	3,000	1,708
農 作 業 支 援 事 業 収 益	1,780,000	1,840,000	-60,000
農 作 業 支 援 事 業 収 益	840,000	900,000	-60,000
農 作 業 支 援 事 業 収 益	940,000	940,000	0
施 設 種 作 業 収 益	7,873,100	7,562,250	310,850
播 種 調 整 業 収 益	3,913,100	3,602,250	310,850
乾 燥 業 収 益	3,960,000	3,960,000	0
受 取 負 担 金 益	55,000	55,000	0
受 取 負 担 金 益	55,000	55,000	0
雑 受 取 利 息	18	39	-21
経常収益計	18	39	-21
(2) 経常費用	9,712,826	9,460,289	252,537
事 業 費	13,460,619	13,145,481	315,138
給 料 手 費 当	8,616,227	8,405,134	211,093
退 職 給 付 費 用	289,440	289,440	0
福 利 信 厚 運 生 費 費	1,460,596	1,249,936	210,660
通 減 価 償 却 費 費	9,600	9,600	0
消 耗 什 器 備 品 費 費	2,599,464	2,703,479	-104,015
修 繕 繕 料 費 費	6,000	6,000	0
燃 保 租 公 成 費 費	18,000	18,000	0
支 払 税 助 公 課 金	10,800	10,800	0
管 理 料 手 費 当	19,980	19,980	0
給 料 手 費 用	400,512	403,112	-2,600
退 職 給 付 費 用	30,000	30,000	0
福 利 信 厚 運 生 費 費	3,307,021	3,394,278	-87,257
通 減 価 償 却 費 費	2,100,473	2,049,013	51,460
消 耗 什 器 備 品 費 費	70,560	70,560	0
燃 保 租 公 成 費 費	356,066	304,711	51,355
支 払 税 助 公 課 金	101,500	87,500	14,000
管 理 料 手 費 用	0	17,440	-17,440
給 料 手 費 用	2,400	2,400	0
退 職 給 付 費 用	270,848	270,848	0
福 利 信 厚 運 生 費 費	6,000	174,092	-168,092
通 減 価 償 却 費 費	1,200	1,200	0
消 耗 什 器 備 品 費 費	12,000	12,000	0
燃 保 租 公 成 費 費	2,220	2,220	0
支 払 税 助 公 課 金	15,388	15,488	-100
管 理 料 手 費 用	33,362	55,362	-22,000
給 料 手 費 用	335,004	331,444	3,560
経常費用計	16,767,640	16,539,759	227,881
評価損益等調整前当期経常増減額	-7,054,814	-7,079,470	24,656
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-7,054,814	-7,079,470	24,656
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,054,814	-7,079,470	24,656
指定正味財産から振替額	3,000,000	0	3,000,000
一般正味財産期首残高	62,296,558	69,376,028	-7,079,470
一般正味財産期末残高	58,241,744	62,296,558	-4,054,814
II 指定正味財産増減の部			
基 本 財 産 運 用 益	4,708	3,000	1,708
基 本 財 産 受 取 利 息	4,708	3,000	1,708
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	-3,004,708	-3,000	-3,001,708
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	-3,004,708	-3,000	-3,001,708
当期指定正味財産増減額	-3,000,000	0	-3,000,000
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	27,000,000	30,000,000	-3,000,000
III 正味財産期末残高	85,241,744	92,296,558	-7,054,814

収支計算書

平成31年 3月 1日から令和2年 2月29日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	10,000	4,708	5,292
基 本 財 産 受 取 利 息	10,000	4,708	5,292
農 作 業 支 援 事 業 収 益	1,800,000	1,780,000	20,000
農 作 業 支 援 事 業 収 益	900,000	840,000	60,000
農 作 業 支 援 事 業 収 益	900,000	940,000	-40,000
施 設 種 作 業 収 益	7,160,000	7,873,100	-713,100
播 種 調 整 業 収 益	3,200,000	3,913,100	-713,100
乾 燥 業 収 益	3,960,000	3,960,000	0
受 取 負 担 金 益	0	55,000	-55,000
受 取 負 担 金 益	0	55,000	-55,000
雑 収 利 息 益	10,000	18	9,982
受 取 利 息 益	0	18	-18
経常収益計	10,000	0	10,000
(2) 経常費用	8,980,000	9,712,826	-732,826
事 業 費	13,466,900	13,460,619	6,281
給 料 手 費 当 用 費	8,361,600	8,616,227	-254,627
退 職 利 給 厚 付 生 費 費	289,000	289,440	-440
福 信 利 厚 運 搬 費	1,326,600	1,460,596	-133,996
通 価 賃 器 備 品 費	20,000	9,600	10,400
減 耗 什 器 備 品 費	2,600,200	2,599,464	736
消 耗 什 器 備 品 費	7,500	6,000	1,500
燃 料 費	30,000	18,000	12,000
保 租 料 費	45,000	10,800	34,200
支 払 税 助 公 成 課 金 費	63,000	19,980	43,020
雑 管 理 費	674,000	400,512	273,488
給 料 手 費 当 用 費	0	30,000	-30,000
退 職 利 給 厚 付 生 費 費	50,000	0	50,000
福 信 利 厚 運 搬 費	3,214,100	3,307,021	-92,921
会 費 信 利 厚 運 搬 費	2,038,400	2,100,473	-62,073
旅 通 減 耗 什 器 備 品 費	71,000	70,560	440
通 減 耗 什 器 備 品 費	323,400	356,066	-32,666
燃 料 費	100,000	101,500	-1,500
光 熱 水 料 費	40,000	0	40,000
保 租 料 費	5,000	2,400	2,600
支 払 税 助 公 成 課 金 費	270,800	270,848	-48
雑 管 理 費	7,500	6,000	1,500
給 料 手 費 当 用 費	5,000	1,200	3,800
退 職 利 給 厚 付 生 費 費	20,000	12,000	8,000
福 信 利 厚 運 搬 費	7,000	2,220	4,780
会 費 信 利 厚 運 搬 費	26,000	15,388	10,612
旅 通 減 耗 什 器 備 品 費	50,000	33,362	16,638
通 減 耗 什 器 備 品 費	250,000	335,004	-85,004
燃 料 費	16,681,000	16,767,640	-86,640
光 熱 水 料 費	-7,701,000	-7,054,814	-646,186
保 租 料 費	0	0	0
支 払 税 助 公 成 課 金 費	-7,701,000	-7,054,814	-646,186
雑 管 理 費			
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-7,701,000	-7,054,814	-646,186
指定正味財産から振替額	0	3,000,000	-3,000,000
一般正味財産期首残高	62,296,558	62,296,558	0
一般正味財産期末残高	54,595,558	58,241,744	-3,646,186
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	-3,000,000	3,000,000
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	27,000,000	3,000,000
III 正味財産期末残高	84,595,558	85,241,744	-646,186

財 産 目 録

令和 2年 2月 29日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	普通預金 えちご上越農協清里支店 第四銀行高田営業部	運転資金として	1,348,157 (851,810) (496,347)
流動資産合計				1,348,157
(固定資産)				
基本財産	定期預金	えちご上越農協清里支店	基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	27,000,000
その他の固定資産	建物	農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む) 乾燥調整施設 大型パイプハウス	農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	30,349,815
	農機具	水稻育苗施設機械	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	構築物	ハウス内道路	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	土地	2,190㎡ 上越市清里区上田島122 2,891㎡ 上越市清里区上田島119 627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	26,900,000
	電話加入権	電話番号025-528-4270	公益目的事業と管理運営の用に供している共用財産である。	74,984
固定資産合計				84,324,801
資産合計				85,672,958
(流動負債)				
	未払金	社会保険料	2月分社会保険料法人負担分	192,482 (89,482)
		固定資産税	令和1年度第4期分固定資産税	(103,000)
	預り金	社会保険料	職員預り1～2月分社会保険料	238,732 (175,292)
		源泉所得税	職員預り1～2月分源泉所得税	(27,440)
		旅行預かり	職員預り8～2月分旅行預かり	(36,000)
流動負債合計				431,214
固定負債合計				0
負債合計				431,214
正味財産				85,241,744

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	30,000,000	0	3,000,000	27,000,000
小 計	30,000,000	0	3,000,000	27,000,000
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	30,000,000	0	3,000,000	27,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
【基本財産】				
定期預金	27,000,000	27,000,000	0	0
小 計	27,000,000	27,000,000	0	0
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	27,000,000	27,000,000	0	0

5. 担保に供している資産
該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	66,760,879	30,349,815
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合 計	175,752,524	118,427,723	57,324,801

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務
該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。
(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			0
			0
合 計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。
(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
該当なし					0	
					0	
合 計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合 計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	4,708
一般正味財産への振替額	
基本財産取崩	3,000,000
合 計	3,004,708

13. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等の 名称	住 所	資産 総額	事業の 内容又は 職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の 業務等	事業上 の関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象

該当なし

16. その他

該当なし

令和元年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監 事 池田尚江 

監 事 上田勇英 

令和元年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 令和2年3月13日（金） 午前10時
- 2 立会人 理事長 梅澤正直
事務局長 保坂一八
- 3 監査対象期間 平成31年3月1日から令和2年2月29日まで
- 4 監査の結果 令和元年度公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

「令和２年度事業計画」・「令和２年度収支予算計画」

《 令和２年度事業計画 》

「平成」の時代が終わり、「令和」の時代が始まった。農政を取り巻く状況も、時代の流れと共に、大きな変化の足音が近づいている。

農林水産省が出した令和２年度の概算要求の柱となる以下のキーワード

1. 「スマート農業の実現と強い農業のための基盤づくり」
2. 「輸出力強化と高付加価値」
3. 「担い手への農地集積・集約化」
4. 「水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施」
5. 「食の安全・消費者の信頼確保」
6. 「農村漁村の活性化」

これらを柔軟にインプット・アウトプットすることで、より低コストで生産できる農業経営の実現を支援すると共に、農業法人・生産組合・認定農業者、それぞれが連携を図りながら、地域の特性を生かした清里方式の営農スタイル（清里一農場化計画及び人・農地プランの清里区内一本化）の確立に向けて支援を行う。

また、特に上記の 1. 「強い農業のための基盤づくり」の実現へ向けて、清里各地区は場整備推進協議会への支援も引き続き重点的に行っていく。

1 農業の担い手の育成に関する事業

（１）新規就農者支援

新規就農した以下の５名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・ 30 代 ５名
- ・ 法人関係職員 40 歳以下（清里スマート農業研究会） 約 10 名

（２）新規法人支援

・ 令和元年に設立した下記法人に対し、支援を行う。

- （株）KS 光（上中條・笹川農場） 各種情報提供、法人間連携調整、その他支援
- ・ 上原農場（菅原）法人化への支援

（３）生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・（有）グリーンファーム清里
- ・（農）北野生産組合
- ・（農）TONOファーム
- ・（農）清里アグリWA
- ・（農）水倉ファーム
- ・（株）KS 光
- ・ 上原農場
- ・ 小山農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当公社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援

イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)

ウ 育苗播種作業 76,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
菅原・上原農場	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
楡池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業（中山間地の農用地保全等）

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区は場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書内訳表(予算書)

令和2年3月1日から令和3年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,000	0	0	3,000
基本財産受取利息	3,000			3,000
事業収益	9,360,000	0	0	9,360,000
農作業支援事業収益	1,600,000			1,600,000
施設事業収益	7,760,000			7,760,000
雑収益	10,000	0	0	10,000
雑収益	10,000			10,000
経常収益計	9,373,000	0	0	9,373,000
(2) 経常費用				
事業費	10,253,920		0	10,253,920
給料手当	5,684,280			5,684,280
福利厚生費	1,101,480			1,101,480
通信運搬費	20,000			20,000
減価償却費	2,578,660			2,578,660
消耗什器備品費	7,500			7,500
修繕費	30,000			30,000
燃料費	45,000			45,000
保険料	63,000			63,000
租税公課	674,000			674,000
雑費	50,000			50,000
管理費		2,348,080	0	2,348,080
給料手当		1,385,720		1,385,720
福利厚生費		268,520		268,520
会議費		100,000		100,000
旅費交通費		40,000		40,000
通信運搬費		5,000		5,000
減価償却費		183,340		183,340
消耗什器備品費		7,500		7,500
燃料費		5,000		5,000
光熱水料費		20,000		20,000
保険料		7,000		7,000
租税公課		26,000		26,000
支払負担金		50,000		50,000
雑費		250,000		250,000
経常費用計	10,253,920	2,348,080	0	12,602,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 880,920	△ 2,348,080	0	△ 3,229,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 880,920	△ 2,348,080	0	△ 3,229,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額				0
当期一般正味財産増減額	△ 880,920	△ 2,348,080	0	△ 3,229,000
一般正味財産期首残高	70,854,161	△ 8,557,603		62,296,558
一般正味財産期末残高	69,973,241	△ 10,905,683	0	59,067,558
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000			30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	0	30,000,000
III 正味財産期末残高	99,973,241	△ 10,905,683	0	89,067,558

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書(予算書)

令和2年3月1日から令和3年2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,000	10,000	△ 7,000
基本財産受取利息	3,000	10,000	△ 7,000
事業収益	9,360,000	8,960,000	400,000
農作業支援事業収益	1,600,000	1,800,000	△ 200,000
施設事業収益	7,760,000	7,160,000	600,000
雑収益	10,000	10,000	0
雑収益	10,000	10,000	0
経常収益計	9,373,000	8,980,000	393,000
(2) 経常費用			
事業費	10,253,920	13,466,900	△ 3,212,980
給料手当	5,684,280	8,361,600	△ 2,677,320
退職給付費用	0	289,000	△ 289,000
福利厚生費	1,101,480	1,326,600	△ 225,120
通信運搬費	20,000	20,000	0
減価償却費	2,578,660	2,600,200	△ 21,540
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	45,000	45,000	0
保険料	63,000	63,000	0
租税公課	674,000	674,000	0
雑費	50,000	50,000	0
管理費	2,348,080	3,214,100	△ 866,020
給料手当	1,385,720	2,038,400	△ 652,680
退職給付費用	0	71,000	△ 71,000
福利厚生費	268,520	323,400	△ 54,880
会議費	100,000	100,000	0
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	5,000	5,000	0
減価償却費	183,340	270,800	△ 87,460
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	5,000	5,000	0
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	7,000	7,000	0
租税公課	26,000	26,000	0
支払負担金	50,000	50,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	12,602,000	16,681,000	△ 4,079,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,229,000	△ 7,701,000	4,472,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,229,000	△ 7,701,000	4,472,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			0
当期一般正味財産増減額	△ 3,229,000	△ 7,701,000	4,472,000
一般正味財産期首残高	62,296,558	69,376,028	△ 7,079,470
一般正味財産期末残高	59,067,558	61,675,028	△ 2,607,470
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	89,067,558	91,675,028	△ 2,607,470

固定資産管理台帳

自 令和 2年 3月 1日 至 令和 3年 2月28日

(単位:円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産（有形固定資産）】												
【建物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000 0	8,160,168 0	956,072 0	24,986,904 0	7,204,096 0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000 0	21,119,226 0	1,612,264 0	34,778,038 0	19,506,962 0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000 0	5 0	0 0	5,249,995 0	5 0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000 0	2 0	0 0	2,099,998 0	2 0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525 0	463,984 0	70,385 0	656,926 0	393,599 0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169 0	562,680 0	79,339 0	700,828 0	483,341 0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000 0	43,750 0	43,749 0	1,049,999 0	1 0	
※ 計 ※							97,110,694 0	30,349,815 0	2,761,809 0	69,522,688 0	27,588,006 0	
【構築物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
※ 計 ※							5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
【機械・装置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 計 ※							46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540 0	30,349,817 0	2,761,809 0	121,189,532 0	27,588,008 0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540 0	30,349,817 0	2,761,809 0	121,189,532 0	27,588,008 0	
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	30,349,817 0	2,761,809 0	121,189,532 0	27,588,008 0	